



対キルギス有償資金協力「国際幹線道路改善計画」でのトンネル工事起工式の実施

6月19日、合田秀樹駐キルギス日本国特命全権大使はキルギス南部ジャララバード州を訪問し、シルガバエフ運輸・通信大臣及びテケバエフ・ジャララバード州大統領全権代表と共に、円借款事業「国際幹線道路改善計画」（供与限度額総額 119 億 1500 万円）の重要なコンポーネントである「ビシュケク・オシュ」道路上のトンネル工事の起工式に出席しました。

起工式において、シルガバエフ運輸・通信大臣及びテケバエフ・ジャララバード州大統領全権代表から日本政府及び J I C A に対する謝意が表明されました。合田大使は、このプロジェクトによって、キルギスの南北を結ぶ大動脈である「ビシュケク・オシュ」道路のスムーズかつ安全な交通が更に促されることが期待される旨を述べました。

その後、株式会社「竹中土木」の作業員により工事の開始が宣言され、破岩機が始動しました。

